

なんでも 南部分署

お問い合わせ TEL(62)9034 火事・救急 119

生命をつなぐドクターヘリ

今年1月16日から、救急医療機器を装備したドクターヘリの運航が開始されました。消防が出場要請することで、基地病院である熊本赤十字病院の救急専門医と看護師を乗せたドクターヘリが救急現場へ向かい、いち早く救急医療を行います。今まで、ヘリ搬送は防災消防ヘリで行っていましたが、ドクターヘリは直接医師が搭乗して現場へ向かうので、より早く救急医療が開始できます。これにより、救急救助事案に防災消防ヘリとドクターヘリの2機体制で相互に役割を補完する「熊本型ヘリ救急体制」が確立しました。

運航開始からの2ヶ月間で、県内での出動が108件、うち28件は阿蘇管内での救急事案です。阿蘇は高次医療機関まで遠隔であり、ドクターヘリでの搬送は患者さんへの負担軽減

知っていただきたいポイント

- ヘリは、119番通報を受けた消防（救急隊）が必要性を判断して要請します。
- 安全運航のため、日没後や悪天候時は運航できません。
- 離着陸は非常に危険ですので、近づかないようにしてください。



減と、救命率の向上に大きくつながります。ヘリコプターは、緊急時には近くの広場や空地、田畑などに着陸して医師が現場に向かったり、救急隊と中継を行います。住民の皆さまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をよろしく願います。

肥後狂句（御神火会）

世帯持ち 股火鉢 一難去って またかい 今だって	屋台の味もうち忘れ もうすぐ戻る大漁旗 花壇に薔も植えとらす 爆弾一つ抱えこみ 背中に値札下げとらす うったまげとるお客さん 道は反対さん教え 北で泣きよる人がいる チラシ並べて丸付けて 卒業させりや職が無ア 認証式はもう嫌じゃ 今度は嫁にいびらるる パットは振らにや当たらんぞ 青春の血はたぎりよる	渡辺 雲海 後藤 愛子 松山キヨ子 桐原 白酔 佐藤多可雄 市原 正成 藤本 無心
--------------------------------------	---	---

むらびと 芸術館

俳句（火の国俳句会）

一本の梅の香りに歩を返す 梅東風が恩師の逝去知らせくる 雲海と背比べする阿蘇の山 菜園に残りわずかな蒔蘿草 卓球や我を忘れる春しぐれ 春風や頬に匂ひの和らかき 春の日にざわめくような風の音 桃の花一束買いいし男かな 水入らずただ沈黙の春の夜	藤本 一心 佐藤まこと 松嶋よう子 磯崎たみ子 山中ふみえ 菅田みほ子 上野よし子 後藤すみれ 渡辺なぎさ
--	---

※団体加盟の作品を掲載します。お問い合わせは企画観光課企画係まで（毎月15日締め切り）